

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第3回 神戸中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和7年9月12日(金)15:00~16:15

2 場所 神戸中学校会議室

3 あいさつ(委員長)

・通学路の安全対策として防犯灯の設置を要望としてあげた件について、木田橋から国分に向かってあがる途中に真っ暗になる箇所があるので、防犯灯を鈴鹿市が設置してくれることになり、8月21日に立ち会った。12月ぐらいにできるとのこと。

・県道沿いの河曲小学校へ向かう道路の空き家に雑草が覆いかぶさっていたが、県が対処してくれた。

・校区の挨拶運動について年に数回しかないが、日程の周知が必要だと思う。

4 報告

・学校や生徒の様子について

学校長より、引き渡し訓練のお礼、夏休みや最近の生徒の状況、中体連の表彰等について報告をする。

(委員からの意見等)

・夏休みが終わり、不登校傾向の生徒たちの様子はどうか。

→1学期から欠席している生徒はあまり変わっていないが、少し増加したと思う。

欠席が多い生徒の中には、教室に入り、職場体験に参加できた2年生の生徒もいる。

・2年生の職場体験の事業所はどのように決定しているのか。

→生徒本人から希望業種を聞き、それに基づき決定している。

5 協議内容

・神戸中学校生徒の学力について

本年度の全国学力・学習状況調査では、全国との差が数学で特に広がった。理科は今年度からIRTスコアになり、経年変化がわかりやすくなった。(IRTスコアとは、500を基準とし、正答数及び正答した問題の難易度等から学力を推定した数値のこと)。全教科、無回答率が全国比、県比より高い。

国語については、記述式問題の正答率が昨年度より全国比が縮まった。また、課題として、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考える項目において無回答率が高かったことがあげられる。

数学については、図形の領域で全国と近い数値となった。特に、多角形の外角の意味を理解しているかどうかをみる問題では、全国を上回った。数学の問題も国語の文章を読み解く形になっており、そこができるかがポイントになっている。

理科については、記述式の正答率が低く、地球の領域が悪かった。

生徒質問紙では「先生はあなたの頑張りを認めてくれますか」「大人に相談できますか」「学校は楽しいですか」「将来の夢はありますか」の項目で全国を上回った。

(委員からの意見等)

・小学校では、睡眠時間が短い、寝る時間が遅い、条例でスマホの時間を 2 時間までというところもあるというが、神戸中学校ではどうか。

→寝る時間が遅い生徒、スマホの時間が 2 時間以上の生徒もいると思う。

6 その他

・文化祭の参観についてお知らせする。

・今後の主な日程を確認する。

・第3回校区学校運営協議会 令和7年11月18日(火)16時00分から、神戸中学校会議室で実施することを確認する。